

平成29年3月定例教育委員会議事録

(白石町教育委員会会議規則第16条及び第17条の規定により作成)

- 1 日 時 平成29年3月22日(水) 午前10時 役場3階会議室4
- 2 出席委員 北村教育長 稲佐委員 大串委員 下田委員 松尾委員
- 3 事務局職員 松尾学校教育課長 千布生涯学習課長
石橋主任指導主事 中村指導主事
出雲庶務係長 原学校教育係長 大川内主任
- 4 前回議事録の承認
2月定例教育委員会の会議録 【原案どおり承認】
- 5 教育長の報告 別紙資料のとおり
- 6 会議に付した議案
付議7号 福富中学校の給食提供方式の変更について
付議8号 北明小学校薬剤師辞職及び委嘱について
付議9号 白石町自治公民館施設整備費補助金交付要綱の一部改正について
付議10号 白石町立小中学校事務共同実施協議会設置要綱の一部改正について
付議11号 準要保護の認定について
- 7 動議の提出者 なし
- 8 議事の概要 別紙資料のとおり
- 9 議決事項 付議第7号から付議第11号まですべて議決
- 10 その他
 - ・事務局からの報告
 - ・傍聴者 無し

1 開 会 10:00～
松尾学校教育課長

2 前回議事録の承認 10:01～
2月定例教育委員会の会議録を資料により説明

委員全員承認

3 教育長報告 10:03～
(前回以降の主な動向)

- ・2/22 アウトリーチコンサート「音の探検！おとどけクラシック」
- ・2/23 校長会 共同実施を2つに分ける H29年度は試行期間
- ・3/4 白石町避難訓練（六角小学校区）水害を想定した訓練
- ・3/5 町ソフトバレーボール大会（参加27チーム・130名）
- ・3/6 町議会3月定例会開会 ～17日
一般質問 12名 町予算138億9千万 教育予算13億2千万円
- ・3/10 中学校卒業式
東洋大学駅伝部との合同練習・交流会（白高）小中学生、一般も参加
- ・3/12 第22回歌垣の郷ロードレース大会（2,272名）

(問題行動等報告)

- ・問題行動 なし
- ・いじめ問題 小学校：なし 中学校：なし
- ・不登校 30日以上 小学生3名・中学生21名
30日未満 小学生0名・中学生4名

(町議会3月定例会における一般質問の状況)

- ・白石町の人材育成について
 - ① 学校教育において目標を持ったりチャレンジしたりできる環境づくり、将来白石町に残って活躍してもらうための取り組み
→学習そのものが常に目標を定めて行っている活動
 - ② 将来町のリーダーとして活躍できる人材育成
→委員会活動、縦割り清掃等の活動の中で達成感、有用感を持たせている
 - ③ 小中学校の統廃合の考え方（基準、時期）
→これまで教育委員会では、複式学級が発生したらと言ってきた。しばらく複式になる見込みは無い。このまま無策でいいのか。学校は、子ども達の

知識の習得だけでなく、社会性や規範意識を身につける場所。人口減の中で町の財政状況も考慮する必要がある。学校の在り方について皆で考えるスタートの年にしたい。

・コミュニティ・スクール（CS）について

① 現時点での状況と目指す方向性

CSの3本の柱 家庭生活を見直し学習習慣をつける、逞しさを身につける、地域愛を育む。根底には、子ども達の自主性、自立性を育む。

② 学校運営協議会の在り方と指導状況

→CS推進の柱は校長。学校と地域、家庭の連携という新たなマネジメントが加わった。性急し過ぎない、失敗事例の多くが急ぎ過ぎ。教育委員会があまりリードし過ぎるとやらせられ感が出て壊してしまう。教育委員会としては、広報活動等に力を入れていきたい。

・小中一貫について

① 福富小中学校での研究の目的と目指す教育効果

→小中一貫を進める目的が3つある。1. 小中の円滑な接続。2. 社会性を豊かに。3. 学習事項の確実な習得。

福富小中学校の目指す児童生徒像「ふるさと福富を愛し誇れる子ども」
小中合同の挨拶運動・公民館清掃、中学生が小学校に出向いて読み聞かせ、文化祭での合同合唱、共通の学習約束、合同授業、家庭学習の共通の約束。

② 町内の学校にも広めるのか

→他の学校に広める予定はない。小中連携を進めたい。

③ 福富小中学校を義務教育学校とするのか

→考えていない。

・教育環境・施設整備の充実について

① 小中学校のトイレの状況

→洋式トイレの整備は29%。多目的トイレ町内6基。限られた予算の中で、まずは子どもの安全確保、学習に直結したものを優先したい。

(教職員人事異動について)

- ・人事異動内示 3月24日(金) 小45名、中17名、計62名異動
- ・退職者離任式 4月3日(月) 13:30~
- ・教職員辞令交付式 4月3日(月) 14:30~

(平成28年度のまとめ)

○白石町教育の重点目標 9項目

おおむね達成。学力向上については学校の柱、日々の授業の充実については常

に研鑽が必要。当たり前のことを皆ができるように粘り強く継続してできるか。不登校、中学校は、全国や県の平均を上回っている。地域、家庭と連携が必要。子ども達に自信を、勇気づけを、そのために、キーワードは「ありがとう」と思う。人の役に立つ、貢献感が一番。家庭でも、家族の一員として貢献の場が必要。

松尾委員 : 不登校の親に対してのアプローチは？

事務局 : 不登校の傾向にある子、気になる子、学校で気づいた場合には、スクールカウンセラーのカウンセリングを促す。発達障害等を感じる場合は、病院への受診を促す。また、スクールソーシャルワーカーや関係機関との関わりを促している。

4 付議事項の協議 10:50～

付議第7号

福富中学校の給食提供方式の変更について

資料に沿って説明。

下田委員 : 自校式でもセンター方式でも、給食費は変わらないのか。

事務局 : 変わらない。

大串委員 : 福富中学校の調理員は、センター勤務になるのか。それとも採用は、1年契約なのか。

事務局 : 臨時調理員は、1年契約。配置は、全体のバランスを見て行いたい。ただ、今回調理員が不足していて、センターの人員が足りない状態。派遣会社に7人お願いしているが、今のところ、2名しか確保できていない。3名位は、大丈夫ということ。負担がセンターに来ている。

大串委員 : 1年更新は、最大何年までとか規定はあるのか。

事務局 : 年齢の規定があり65歳までとなっている。

松尾委員 : 辞められた方は年齢的なものか。

事務局 : 調理は、技術を要するが、1年目の人と経験が豊富な人との賃金の差が無いという不満や人間関係により辞められた。

松尾委員 : 国方針として、定年を65歳以上に切り替える方向でやっているが、その検討はしているか。

事務局 : 臨時職員等の年齢条件等については、総務課職員係で決めていて、変更するとしたら、職員係で検討することになる。

下田委員 : 数年後には、どれくらいの人材が不足するかというのは分かるの

か。

事務局 : 資料を確認すれば分かる。

北村教育長 : 人材不足は、数年前からあったが、今回一気にきて、今後どうするかというところも問われている。今回は緊急措置。今後の措置も検討していかなくてはいけない。

委員全員承認

付議第 8 号

北明小学校薬剤師辞職及び委嘱について

資料に沿って説明。

大串委員 : 学校の中で薬剤師はどんな役割をしているのか？

事務局 : 学校に薬剤師を置くことは、学校保健安全法で定められている。例えば、フッ素洗口は、歯科医師から指示書が出て、それに基づき薬剤師が薬品を学校に届ける。

委員全員承認

付議第 9 号

白石町自治公民館施設整備費補助金交付要綱の一部改正について

資料に沿って説明。

委員全員承認

付議第 10 号

白石町立小中学校事務共同実施協議会設置要綱の一部改正について

資料に沿って説明。

委員全員承認

付議第 11 号

準要保護の認定について

資料に沿って説明。

認定 4 件

否認定 1 件

- (1) 卒業式参加状況及び中学3年進路状況について
- (2) 平成28年度コミュニティ・スクールの報告について
- (3) 小中学校の在り方に係る意見聴取について
- (4) 4月行事予定表

次回4月定例会の日時決定 4月25日(火)午前10時～

6 閉会 12:04